

八潮市新庁舎建設基本設計(素案)のパブリックコメント実施結果と対応について

1 意見募集期間

令和2年4月10日から令和2年7月10日まで(92日間) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止策等の状況を踏まえ、説明会の開催時期等を検討しながら2度期間の延長を実施した。

2 意見提出者・件数

提出者数 29人
意見件数 135件

3 意見と市の考え方

反映区分

A：意見を反映し、案を修正する(した) 4件
B：すでに案で対応している 16件
C：実施設計の段階で検討していく 49件
D：意見を反映できなかった(しない) 36件
E：その他 30件

パブリックコメントの意見と概要(※ご意見の明らかな誤字・脱字については修正している箇所があります。)

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
1	2	1.計画コンセプト	災害時の拠点になるイメージがつかない	災害	庁舎は災害対策本部が設置され、市の統括的防災活動を行う重要な場所です。	E
2	3	1.計画コンセプト	今回の素案(4つのわ)とても八潮らしく素晴らしいと思いました。最近ではtetteでGマークの金賞をとられた、石本建築事務所の設計ということでも楽しみます。私からの要望としては、石本建築事務所が代表作として挙げるくらいの拘った建築物にしてほしいという要望です。もちろん予算もあるなかなかので、調整するのは大変だと思いますが、照明、サイン、ランドスケープ、ファニチャー仕上げなど、一つ一つの要素に意味を持たせてほしいです。素晴らしい建築は世界から人を呼び、そこで暮らしたくなります。そして、素晴らしい庁舎ができたときには、ぜひGマーク、iF、プリツカー賞などにもエントリーして、八潮のシンボルを国内外に発信し地域に住んでいる人達が八潮といたら、「あの素敵な市庁舎があるところだよ！」と自慢したくなるような建築を期待します。頑張ってください！	シンボル	ありがとうございます。ご期待に沿えるよう実施設計においても取り組んでいきます。	E
3	6	1.計画コンセプト	1. 基本理念 いいです。是非、市民の意見や要望をすい上げて実現させてください。 2. 基本方針 [I]「市民が集い、共に活動できる場」は、本来の市庁舎の役割とは違うと思います。感染症対策をした公共施設で行なうべきです。 [II]みんなの集いや交流の場は[I]と同じ意見です。 災害時に向け、感染症対策を備えた避難所を各地域につくり、多くの市民を救ってください。 [III]いいです。是非、実現させてください。 [IV]情報は市民にわかりやすい方法で、一部の人(若者、スマホ、インターネット関係者)だけではなくすべての人に伝える方法をとってください。 [V]デザイン性、シンボル性を重視すると新庁舎建設事業費が高額になると思われます。市民の要望がいかされた便利で親しみやすい財政負担を軽減した余裕のある新庁舎を望みます。 3. 本計画における設計コンセプト 八潮らしさを育てる4つの「わ」は、八潮市全域の問題だと思えます。大切なことですが、今後新型コロナ感染症が続くとすると国からの自粛を要請された3密になりかねません。3つを連携されるのではなく、それぞれの庁舎、メセナ、公園が役割を果たすことです。	基本理念等	基本理念及び基本方針につきましては、平成29年度に公募市民、関係団体、学識経験者で構成される審議会や議会など多くの皆様にご審議いただきながら、基本構想にまとめさせていただきました。 平成30年度には同様に皆様の協力を得ながら、設計に必要なその他の条件を基本計画にまとめ、この度の基本設計(素案)ではそれら計画を踏まえた設計コンセプトを設定しています。 事業費や新型コロナウイルスの影響等を考慮することはもちろんのこと、これまで市民の皆様と一緒に考えてきた基本理念・基本方針が実現できるよう取り組んでいきたいと考えています。	C
4	9	1.計画コンセプト	1、市民が集い、ともに活動できる場。 →3密を避ける意味で見直し、庁舎建設から外す。 2、多機能で、みんなの交流の場となる。 →3密を避ける意味で見直し、庁舎建設から外す。	コロナ	意見3に対する市の考え方にあるとおり、基本設計は基本構想の段階から多くの方々にいただいた意見を基に積み上げてきたものであることから、コンセプトに係る部分を外すことはできません。 市としましては、ご意見のとおり新型コロナウイルスに対応できるよう実施設計において検討していきます。 また、庁舎はこの先50年60年と長期にわたり利用されていくものであり、感染症拡大が収まり平時となった場合についても併せて対応できるように考えておくべきものと認識しています。	D
5	9	1.計画コンセプト	3、八潮らしさが感じられるデザインで、シンボル性など。 →コロナ禍に対応する財源、八幡図書館・公民館の大規模改修、文化スポーツセンターの建て替え、南部地域での学校建設など、八潮市での優先順位から考えて、庁舎建設・メンテナンスコストは抑える必要があり、「八潮らしさ」とのコンセプトは外し、シンボル性・デザイン性は犠牲にしても、機能性優先のシンプルな新庁舎にする事を求めます。	事業費	意見3に対する市の考え方にあるとおり、基本設計は基本構想の段階から多くの方々にいただいた意見を基に積み上げてきたものであることから、コンセプトに係る部分を外すことはできません。 今後見込まれている様々な財政需要を踏まえながら、できるだけ基金の充実を図るとともに、補助金の活用等も検討し、新庁舎整備事業に対しての財政負担が過度にならないよう検討を進めていきます。	D
6	15	1.計画コンセプト	市庁舎の建て替えは耐震強度不足により、震度6・7の大震災が発生した場合、建物の倒壊又は危険性が高いため、建て替えは、市民・職員・議員さんの安全を確保するためには、早急に必要と考えます。	災害	最近全国各地で地震が頻発している状況も見られることから耐震性が不足している現庁舎で業務を続けていくことへの不安もあり、所期の「早期に耐震化を図る」という目的を達成していく必要もあるものと再認識している状況です。	B

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
7	23	1.計画コンセプト	「八潮らしさ」に根拠が乏しい 八潮市の独自性を「八潮らしさ」と言い換えているのですが、説明内容では根拠不十分です。地域資源を活かすことが方針としてあったそうですが、それは具体的にどこに確認できるでしょうか。 八潮市域の歴史と文化に基づく基本設計であれば、自ずから独自性あふれる庁舎建設につながります。例示されていた「藍染の色をモチーフに使う」では、あまりに短絡的です。既に、中央公園には浴衣地のモニュメントがあります。多様で豊かな地域文化をもっと見つけてください。それは、八潮市民であることの誇り、市民意識の涵養につながります。 一例を挙げれば、かつて地場産業であった煉瓦製造の歴史を生かし、新庁舎の設計に反映するのです。最近では、深谷市役所が好例です。八潮市域では、かつて深谷に負けずとも劣らないほど煉瓦産業が盛んでした。八潮市域で焼かれた煉瓦が、歴史的建造物に使われているのです。立教大学本館(モリス館)が最たる例です。 翻って、私が関わる「八潮の地名から学ぶ会」では、都市デザイン部開発建築課と協働し、「まちづくり計画案」を平成29年3月に市長宛てに提出しています。そこには、歴史を生かしたまちづくりを、具体的な事例を用いて提案しています。 市庁舎はまちづくりの拠点になるべきです。まちづくりの原動力は、市民意識であり、八潮市民である誇りです。八潮市域の歴史と文化が感じられる市庁舎は、まちづくりに寄与する市民を育てることにつながります。市庁舎がそのような場になってほしいと切に望みます。	八潮らしさ	八潮らしさについては、平成29年度に基本構想策定審議会の意見を踏まえ、方針として取り入れたものです。その方針を受け、例えば基本計画の中には、地域資源を活かし、まちの活力が伝わるデザインも一つとして挙げており、提案では次世代に受け継ぐ屋敷林という案もありました。これまで基本構想や基本計画を作り上げていく中では、「新庁舎が八潮らしさの一つになってはどうか」「ここから新しい八潮らしさが始まるのもよいではないか」とのご意見をいただきました。基本設計のコンセプトはそういった意味も含め『未来の「八潮らしさ」を育てる4つの「わ」をテーマとし、人や文化、風景をつなぐ様々なシーンの「シビック・サークル」を計画します。』としています。 いただいたご意見も当コンセプトの一つとして活かせるよう実施設計においても参考にさせていただきます。	C
8	28	1.計画コンセプト	②基本理念を実現させるのには、全市民に八潮市の歴史文化を十分に理解して頂けるように建物の中の所々に拠点を作る必要がある。	八潮らしさ	意見7参照	C
9	28	1.計画コンセプト	③基本方針 八潮らしさは説明会ではこれから建てられる新庁舎によって八潮らしさが造られると言っていたが違う。八潮らしさは、現にある歴史・文化をもう一度掘り起こし、以前のすばらしさを知り、その上にそれを、後世に伝承していくことが大切である。新しい八潮らしさが感じられる庁舎なんてありえない。「温故知新」なのである。 基本方針[V]八潮らしさが感じられる庁舎 八潮らしいデザイン性・シンボル・魅力ある庁舎とは、どういう事を言うのであろう。「ユニバーサルデザイン」をここで言うのか分からないが、年齢や能力の如何にかかわらず、すべての人が使いやすいように工夫された用具・建造物などのデザインであるが素晴らしい。しかし、八潮の現況を考えればどうであろう。八潮市民の大切な税金を使って、実行できることを考えてほしい。だれでも便利で綺麗であれば素晴らしいことはわかる。他の市の資料を見ると、八潮市の計画には、理解が得られない事が多々あるように見える。八潮市民が八潮市をよく理解し、知り、行政が努力して市民を導く。お互いに理解の上での行為が、素晴らしいことである。しかしどうであろう。他の市の倍のお金を使用して建てて、本当に市民のためになるのであろうか。ユニバーサルデザインは本当に必要であろうか。(これにかかる建設費のウエートは大であると思う)近隣の市に無いような立派な建物、大きな借金をして造る必要があるか疑問である。八潮らしさは建物だけではなく、いくらでも知恵を出し合い、努力すればあるのではないだろうか。立派な建物を建てても、行政と使用する市民の心が一致していなければ、いずれは維持管理に追われ大変なことになる。 一番大切なことは、市民の税金で造り、近隣に無いような市庁舎を建てても、使用する人と、建てた人の心が一致することが大切である。お互いに我慢をして、儉約することが大切である。	八潮らしさ	意見7参照	C
10	6	2.計画概要	2. 計画概要 1. 計画地概要 新庁舎事業費をできるだけ抑え、今後の緊急時に対応してほしいです。災害や感染症対策に万全の備えをしてください。 2. 建築概要 保健センターは市民の生命と健康を守る重要な役割をもち感染症対策をはじめ、各種健康診断、健康教室、健康相談、育児指導等、多機能を有している施設です。 現在の保健センターの建物や事業内容をより拡充するためにも新庁舎とは合築せず、現在の場所で今後備えるべきです。 高齢化が進む中、高齢者が自立して生活するための各種訓練施設やボケ防止のための脳トレ指導教室、フレイル予防の教室等を現在の保健センターを改築してつくってください。 子育て、健康に関する相談窓口の設置(常時)、また、感染症(新型コロナ、他)対策として、PCR検査センターの設置や医療と連携して市民の生命を守る役割を果たしてほしいです。近い将来保健所として活動し市民が元気で長生きできるよう望みます。 5. フロア構成 ・保健センターは新庁舎と合築せず、現在の場所で改修、拡大し、高齢化社会の健康増進、また、新型コロナウイルス感染症対応できる機能を備えたセンターにしてください。 ・市民活動スペースは必要ないと思います。市内公共施設に感染症対策をし、災害に備えた備品等を設置して市民の活動の場としてください。 6. 事業スケジュール 新型コロナが収束後、市民に説明会で説明し、市民の要望や意見をきいてから進めてほしいです。	コロナ	意見4参照 保健センターにつきましては、平成29年度に実施した市民アンケート調査において、新庁舎への複合化への質問に対し、一番多く選択されたことから、八潮市新庁舎複合・集約化方針(平成30年8月決定)において、市役所近くに集約することを決定しております。 また、今回の新型コロナウイルス対策を通じて保健に関する部門と危機管理に関する部門との結びつきは不可分であることを再認識しました。 合築により同じ庁舎に入ることになりますので、情報も一元化し、より強固で迅速な連携が図れるようになるものと考えています。 新型コロナウイルス感染症対策については、検討を進めているところです。	B
11	9	2.計画概要	「事業スケジュール」は市民の声を聴き見直しを行うために、「予定ありき」で進めないでください。	スケジュール	意見6・110参照 市民の皆様の意見を取り入れながら、早期に耐震化を図れるよう取り組んでいきます。	E
12	4	3.配置計画	駐車場の一般入口を複数にする。	周辺環境	駐車場の一般入口については、敷地の北側と南側に複数設けています。なお、交差点からの距離や、出入口部分を横断する水路に補強工事が必要であること等を考慮すると、出入口の数を増やすことはできないものと考えています。	B
13	4	3.配置計画	庁舎、メセナ、中央公園の外周の道路の幅員を確保し、歩道を設置する。	周辺環境	敷地南側の市道2033号線は庁舎敷地側に歩行者通路を新設します。その他の庁舎敷地周辺道路については、既設の歩道を可能な限り拡幅できるよう検討していきます。	C
14	4	3.配置計画	北側の道路に接続する周辺の道路の幅員を確保し、歩行者や自転車の施設利用者も含めて周辺の交通でストレスを生まないようにする。	周辺環境	意見13参照	C
15	6	3.配置計画	3. 配置計画 1. 次世代に受け継ぐ屋敷林 八潮中央公園の自然を生かし、児童用にアスレチック、緊急時に簡易トイレに変わるイス、カマドに変わるテーブルを設置してください。また、老人、障害者、妊婦、幼児用の日ざしや風雨をさえぎる屋根付きベンチを数ヶ所に設置し、清潔なトイレ、水飲場をつくってください。	公園	具体的には公園の実施設計で検討させていただきます。	C
16	6	3.配置計画	2. サークル状につながる活動 従来の施設配置が3密にならず、保健センター、新庁舎が独自の目的のために設置され、感染症拡大を防げると思います。	コロナ	意見10参照	B
17	6	3.配置計画	3. 施設全体をつなぐ園路 目的地に短時間でいけるようにしてほしいです。芝生や中央広場を活用できる時間は少ないと思います。園路以外も通行できるようにしてください。	周辺環境	園路以外も通行いただけます。	B
18	6	3.配置計画	4. 新庁舎、八潮中央公園、八潮メセナの一体性 それぞれの利用目的が異なる中、駐車場から庁舎までの距離が現在の庁舎に比べてとても長いと思います。老人、障害者、妊婦、幼児をつれた人にとって不便だと思います。距離を短くしてください。	周辺環境	だれもが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインを採用しています。高齢者や車いす使用者が快適に利用していただけるよう、出入り口付近に専用の駐車スペースを設置しています。また、タクシーや一般車の方の乗降できるスペースも確保できることから、素案で示した配置で利便性が図れるものと考えています。	D

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
19	6	3.配置計画	庁舎はどこに何課があるのかわかりやすく受け付けてくれる事が重要です。	案内	さらに利用しやすい施設となるよう案内表示を充実させます。	C
20	6	3.配置計画	5. 新庁舎に保健センターを合築 5. フロア構成で述べたとおり、今後の感染症対策等に備え、合築せず独立させてください。	コロナ	意見10に対する市の考え方にあるとおり、アンケートにおいて保健センターについて新庁舎への複合化を望む声が多かったこと、新型コロナウイルス対策のため、保健に関する部門と危機管理に関する部門との結びつきは不可分であることから、保健センターを独立させることは考えておりません。	D
21	6	3.配置計画	6. 歩行者専用道路の整備 緊急事態を考え、2033号線は今までどおり車両が通行できるようにしてください。 駐車場出入口が1か所しかなく渋滞して混雑すると思います。現在、2ヶ所でも混み合います。出入口を増やしてください。	周辺環境	歩行者専用道路については、庁舎や八潮メセナ、中央公園における緊急事態への対応等に必要な場合に緊急車両の通行が可能となります。 基本計画において、八潮メセナ・中央公園との一体感をつくるため、市道2033号線の一部は歩行者空間として整備することを検討することがまとめられました。この検討の中で、道路管理者である道路治水課、交通協議として草加警察署、緊急車両の通行に関して草加八潮消防局及びバスルートの変更に関して東武バスセントラルとの協議を行った結果、概ねの了解をいただいているところです。 意見12参照	B
22	6	3.配置計画	7. 効率的で安全な交通計画 北側駐車場は庁舎まで遠く、出入口が1ヶ所では混雑すると思います。保健センターは合築せず、南側からも東、西側からも入れるようにしてください。バスロータリーは北側駐車場と入れ替え、駐車場から庁舎までの距離を短くしてください。	周辺環境	出入口の数については、意見12に対する市の考え方にあるとおり、増やすことはできないものと考えております。 保健センターの合築については、意見10に対する市の考え方にあるとおり、新庁舎と合築することとしています。 バスロータリーの配置については、意見18に対する市の考え方にあるとおり、全ての人に利便性が図れる配置であると考えていることから、配置の変更はしません。	D
23	6	3.配置計画	8. 誰もが利用しやすい庁舎 庁舎出入口までの距離が近く、わかりやすい標示と受付の親切丁寧な対応と市民の立場を考えた言葉使いがありがたいです。	案内	だれもが分かりやすい案内とするためにご意見を参考にサイン計画等の充実を図ってまいります。 意見18参照	C
24	10	3.配置計画	1. 配置計画について 今般の新型コロナウイルスのように将来に新たなウイルス等の感染が予想される中で保健センターがそのときにどのような機能を果たすのか不明ですが、庁舎と本当に合築で良いのか再考が必要と考えます。合築で進める場合は動線を全く別にして建築内の出入りはなくすることが好ましいと考えます。また、空調等も別系統で考えて下さい。	コロナ	意見10参照 実施設計において検討していきます。	C
25	19	3.配置計画	①素案の新庁舎北側の駐車場出入口位置が、りそな銀行前の交差点から50m程度しか離れていないため交差点との距離が短い。また、駐車場へ出入りを1箇所に纏めていること、出入口が新庁舎北側出入口(玄関)に近くなるため、来庁者が多く来る時間帯には玄関付近に駐車しようとする車両が集中し、駐車場内及び市道(2021号線)に滞留車が発生する可能性があると思います。 また、メセナへ送迎車両の停車は今までは玄関前の市道(2033号線)で行われていたのが利用実態であったと思います。素案ではその場所が歩行者専用道路となるため、メセナ北側の市道(2021号線)に送迎車両を停車する可能性があると思います。 さらに、メセナでの催し物開催時と新庁舎での開庁時間と重なった場合、北側駐車場・メセナ北側の市道(2021号線)に渋滞が発生する可能性があります。新庁舎北側の車寄せを利用した場合、メセナ玄関まで100m程度も離れているため使い勝手が良くない可能性があると思います。 ・代替案 市道2033号線の一部を活用し、新庁舎北側駐車場の出入口の位置をメセナ正面玄関前に移動させ、出入口付近にメセナ送迎用の車寄せと車いす用駐車スペースを併設してほしい。 また、素案の出入口の位置は駐車スペースとしてほしい。 さらに、新庁舎西側出入口付近(市道2033号線の歩行者専用道路化する南端辺り)に車寄せを設置してほしい。	周辺環境	意見12・18参照	D
26	19	3.配置計画	②新庁舎北側駐車場のメセナ寄りの4台分駐車スペースが軽自動車専用スペースとなっている。 新たに整備する駐車場であるのに、軽自動車に制限する必要性が感じられないと思います。 ・代替案 新庁舎とメセナの通路の位置を新庁舎寄り移動させ、普通車または車いす用車両が駐車可能な駐車スペースとしてほしい。	周辺環境	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
27	19	3.配置計画	③庁舎北側の車寄せが車いす車とバス及びタクシー等の商用車がロータリーを共用となっているが、一般車両と混在させることにより、安全面問題や一般車両がバス停またはタクシー乗り場に誤停車する可能性があると思います。 ・代替案 一般車両の車寄せ(新庁舎北側駐車場出入口利用等)とバス及びタクシーのロータリーを分けてほしい。	周辺環境	一般車両の駐車台数確保のため、バスロータリーや車寄せは集約する必要があり、ロータリーを分けることはできません。今後の設計において、サイン表示などにより安全性が確保されるよう計画します。	D
28	19	3.配置計画	④素案で、新庁舎南側駐車場とバスロータリー間に自動車が敷地内で通行できる通路が無い。 そのため、新庁舎東側の市道(市道0570号線)を経由する必要が生じる。 7の環境計画に新庁舎敷地を周辺部より1m嵩上げすると記載されているため、周辺が洪水などにより道路冠水が発生し、新庁舎南側駐車場からバスロータリー及び庁舎北側駐車場へ車両の移動が必要となった際、車両の移動ができなくなる可能性があると思います。 次に、駐輪場について素案では駐輪場が新庁舎東側にしか配置されていません。そのため、市の南側及び西側の地域から駐輪場まで遠回りする必要が生じます。さらに、駐輪場最寄りの新庁舎玄関が庁舎東側に計画されているが、職員通用口となっており、自転車または二輪車で来庁した場合、一般来庁者は新庁舎北側出入口へ迂回する必要が生じ、不便になると思います。 また、保健センターへ来庁した場合も玄関から駐輪場までの距離が50~100m程度あり、施設利用が不便になると思います。 ・代替案 新庁舎南側駐車場とバスロータリー間に非常時のみ車両が通行できる通路を設置してほしい。	周辺環境	意見12・18に対する市の考え方にあるとおり、南側駐車場とバスロータリーの間を結ぶ通路の設置はできないと考えています。	D
29	19	3.配置計画	また、駐輪場を保健センター玄関付近と新庁舎西側にも設置してほしい。	周辺環境	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
30	19	3.配置計画	⑤素案に、駐車場の車いす専用駐車スペース、バス停、タクシー乗り場、車寄せから新庁舎及びメセナへ向かう通路に降雨を防ぐ設備がない。そのため、降雨の時間に来庁した場合濡れてしまう可能性があります。特に車いすで来庁される方は、傘を差せない可能性があると思います。 ・代替案 新庁舎及びメセナ及びメセナ～新庁舎間へ移動する通路に屋根等を設置してほしい。 (市道2033号線の横断部分は緊急車が通行できるように屋根を高くする)	周辺環境	意見18参照 新庁舎とメセナをつなぐ園路の屋根については、管理面や費用面を考慮し、設置しないこととしました。 ただし、各身体障がい者用駐車スペースについては屋根をつける予定です。 車いすの方が降雨時に利用しやすい施設となるよう、実施設計において意見を参考に検討します。	D
31	19	3.配置計画	①素案に、新庁舎メセナ間通路に降雨を防ぐ設備がない。降雨の時間に来庁した場合濡れてしまう可能性があると思います。 ・代替案 庁舎(北側玄関及び西側玄関)～メセナ正面玄関間との通路に風雨に晒されない渡り廊下のような屋根等を設置してほしい。	周辺環境	意見30参照	D
32	19	3.配置計画	②メセナ、中央公園新庁舎間の市道2033号線が配置計画図と7.環境計画の断面図では、メセナ・中央公園及び新庁舎敷地との間に段差と勾配が生じるような表記となっている。 ・代替案 それぞれの施設間に段差や勾配が生じないまたは、車いすの等の移動に支障が生じない勾配角で市道の嵩上げ等の改良を行ってほしい。	周辺環境	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
33	19	3.配置計画	・周辺道路 ①市道2033号線の一部(市役所とメセナの間)が歩行者専用となる場合、新庁舎の南側を通行せざるを得なくなると思います。 また、素案では歩行者用通路の確保のみとなっているため、車道幅が現状のままでは狭く自動車の通行に支障が出る可能性があります。 ・代替案 市道2033号線及び2034号線(新庁舎南側道路)の車道幅を2031号線と同一となるようにしてほしい。	周辺環境	既に同じ車道幅員を確保できています。 意見13参照	B
34	19	3.配置計画	②南側駐車場の駐車台数が北側駐車場に比べ少ないため、南側駐車場に駐車できなかった来庁車両が北側駐車場へ寄り寄り銀行前の交差点を経由して迂回する車両が集中する可能性があります。 そのため、農協方面側からの来庁車両が右折滞留する可能性があり、渋滞となる可能性があります。 ・代替案 寄り寄り銀行前の交差点のうち農協方面側に右折専用レーンを設置してほしい。	周辺環境	右折レーン設置は難しいですが、渋滞緩和策について検討します。	C
35	22	3.配置計画	1. 駐車場からメセナ、市役所移動するのに雨に濡れない屋根設置 車椅子、歩行困難者、赤子を抱くベビーカ利用、複数の幼児移動時、傘は困難	周辺環境	意見30参照	C
36	22	3.配置計画	5. 信号前、市役所の角切りを大きくして、歩行者、自動車、ベビーカー等のすれ違い、信号待ち時の混雑の緩和	周辺環境	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
37	6	4.平面計画	4. 平面計画 1. 明快なフロア構成 保健センターは合築せず、現在の場所で改修し、内容を充実させ、高齢化、感染症等に備えてください。	コロナ	意見10に対する市の考え方にあるとおり、アンケートにおいて保健センターについて新庁舎への複合化を望む声が多かったこと、新型コロナウイルス対策のため、保健に関する部門と危機管理に関する部門との結びつきは不可分であることから、新庁舎と保健センターを合築することとしており、現在の保健センターを残して改修することはできません。	D
38	6	4.平面計画	2. 相談重視型の市民サービス 現在の各種無料相談は大変良かったが、相談日、時間が少なく、相談希望者が多く混雑していると感じました。 詐欺やトラブルの多い時代、市の相談窓口はとて必要です。是非相談員をふやし、充実したアドバイスをお願いします。	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
39	6	4.平面計画	3. 様々な活動につながる市民活動スペース 本来の庁舎の目的と異なるので作る必要がないと思います。 市内の公共施設を補修、改修してより多くの市民が利用しやすいようにしてください。また、これからの高齢社会に向けたバリアフリー、感染症対策も大切だと思います。	市民活動スペース	意見44参照	D
40	6	4.平面計画	4. 規格化したデスク、収納配置 来庁者に対し、丁寧でわかりやすい適切な対応をお願いします。	案内	意見23参照	C
41	6	4.平面計画	5. 部署の変化、機能の変化に対応しやすい建物計画 ・1階の平面フロアの健康づくり啓発コーナーは保健センターへ移動する。説明するスタッフの方がいないと機械を動かすこともできないし、結果を理解するにも説明が必要です。 ・財政負担の軽減になるよう小さくても利便性の高い建物にしてください。	配置	より多くの方への啓発のため、健康づくり啓発コーナーは移動しませんが、保健センターへの設置についても検討します。	D
42	6	4.平面計画	6. 議会、議場計画 3密にならない配慮をお願いします。感染症対策をしてください。	コロナ	実施設計において検討していきます。	C
43	6	4.平面計画	7. 徹底したユニバーサルデザイン デザイン性よりトイレは個室を多く防犯対策、感染症対策をしっかりやってください。	コロナ	適切な個数等を参考にしています。 ※ユニバーサルデザインとは差異、障がい、能力の如何を問わず誰もが使いやすい庁舎とすることです。	B
44	9	4.平面計画	「市民活動スペース」は、 1. 屋根を付けないことで、雨天・降雪・夜間・猛暑・極寒などで、使えるとは思えず、雨水処理の困難性だけでも、維持・管理費がふえる。 2. 近隣にメセナや楽習館があり、こうした施設の使い勝手を良くし、稼働率を向上させることで「市民活動スペース」の確保は出来ることから必要性が少ない。 3. 建物面積が広がり駐車スペースが狭くなる。(保健センターとの合築により、検診などにおいてになるため、これまで以上に駐車スペースが必要。)などの理由から設けない設計に改めてください。	市民活動スペース	基本方針Iを実現するため、また、設計コンセプトの考え方を実現させるための空間として市民活動スペースは必要な場所です。 ワークショップでも意見のあったとおり軒下空間の活用もできます。 施設間の役割をシェアすることでも対応できるものと考えます。 市民活動スペースはスペースとしてだけの機能ではなく、採光・通風にも寄与するものです。環境計画の面から言えば維持管理費にも寄与するものと考えます。 駐車場については概ね想定必要数を確保する計画となっています。	D
45	10	4.平面計画	2. 平面計画について 執務室では規格化デスクを採用するとありますが、職員に固定的なデスクを与えるのではなく、フリーデスクにすれば個人の持ち物も最小限になり面積の削減、職員異動時のデスク移動がなくなると思います。	具体案	業務の効率性や面積の削減等も考慮しながら、ユニバーサルレイアウトの検討を進めてまいります。	B

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
46	10	4.平面計画	議場ですが議会は通常、定例会が年4回の開催であり、空いている期間があり、閉会時には多目的に利用し、有効活用すべきと考えます。	議場	業務の参考にさせていただきます。	E
47	18	4.平面計画	1. 新東棟は必要ありません 平地であれば何の時でも使えます	新東棟	新東棟は車庫としての利用や緊急時及び災害対応に使用する資材を保管するため必要な施設です。	D
48	19	4.平面計画	全体 ① 公共無線LAN及び有線LANを整備してほしい。 ② バックアップエリアに更衣スペースを設置した方が良いと思います。 ③ 一部会議室を和室またはユニット式の畳が配置可能な構造とし、災害対応時に仮眠が可能な構造としたら良いと思います。 ④ 市議会の中継を各執務スペースで視聴可能な設備としてほしい。 1F ① 待合ロビーの一部に小規模なキッズスペースを配置してほしい。 ② 待合ロビーを含め新庁舎内で市議会等を視聴できる設備及び災害時の県や国ライフラインの防災情報を視聴することができる設備を整備してほしい。 また、市民へ公開している会議の開催等の案内を表示する設備を整備してほしい。 2F ① 市民活動スペースの周囲に雨が吹き込まない構造としてほしい。また、積雪が起きた場合容易に融雪または排雪できる構造または設備にしてほしい。 ② 1Fから2Fの市民活動スペースへ上がる階段の幅を設計素案より1~2m程度の幅を広げてほしい。催し物開催時は狭いと思います。 ③ 新庁舎から新東棟へ直接移動可能な渡り廊下を設置した方が良いと思います。 3F ① 相談室が市民活動スペースの窓際に配置されているため、相談中に外から見えないようにブラインド等を設置してほしい。	具体案	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
49	22	4.平面計画	2. 2F市民活動スペース…植木など緑の設置、休憩、軽食がとれるスペース設置	具体案	市民活動スペース周辺には売店や食堂を配置する予定です。	B
50	22	4.平面計画	3. 2F多目的室…幼児から高齢者まで利用できる読書スペース、椅子、机、設置	具体案	運用において、意見を参考にさせていただきます。	E
51	1	5.保健センター計画	現在の保健センターにて3歳児検診を行います。母親が連れて行くことが多い中女性トイレには幼児用トイレが和式だけで、男児便器がなくとても不便でした。 新庁舎、新保健センターには子供用トイレ区域、または女性トイレ、男性トイレ共に子供用便器、男児用便器の設置を希望致します。	具体案	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
52	6	5.保健センター計画	5. 保健センター計画 1. 保健センター整備計画のコンセプト 保健センターは市民の生命と健康を守る役割をもち、新庁舎とは役割が全く異り、今後、感染症対策等、医療現場と連携して、スピーディに対応しなければならないと思います。 よって、現在の保健センターを改修し、多機能を有する充実した施設にしてください。合築には反対です。	コロナ	意見10に対する市の考え方にあるとおり、アンケートにおいて保健センターについて新庁舎への複合化を望む声が多かったこと、新型コロナウイルス対策のため、保健に関する部門と危機管理に関する部門との結びつきは不可分であることから、新庁舎と保健センターを合築することとしており、現在の保健センターを残して改修することはできません。	D
53	6	5.保健センター計画	2. 保健センターの考え方 ・健康づくり事業の拠点 高齢化社会に向け、フレイル予防策、機能訓練施設、ボケ防止のためのトレーニング室等を加えてください。	具体案	保健センターの機能ではありませんが、2階に配置している多目的室は軽運動に活用いただける部屋として想定しています。業務の参考にさせていただきます。	B
54	6	5.保健センター計画	・安心して受診できる休日診療所 感染症対策を加えてください。	コロナ	患者の状況によって動線を分けるなどの対策を講じます。	A
55	6	5.保健センター計画	・スムーズな健康環境 待ち時間を短縮してほしいです。	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
56	6	5.保健センター計画	・独立性を確保した配置 現在保健センター面積は2,165㎡とかかれています。それを575㎡約4分の1に縮小することに反対します。これからの時代、感染症、災害、高齢化問題等、よりいっそう保健センターの独自性と役割が必要になってきます。	保健センター	現保健センターは昭和55年に建設され、当初とは使われ方が大きく変わってきており、使用していない部屋もある状況です。 そのため、現時点では保健センター機能を現在の2,165㎡から575㎡削減し、1,590㎡となるところです。 サービス内容については市民要望や社会情勢等を踏まえ適切に充実を図り実施していきたいと考えています。	D
57	6	5.保健センター計画	・市民活動スペースとの連携を視野に入れた配置 保健センターは、多機能を活用して、あたたかい生活に向け、市民の健康と生命を守ってほしいです。現在の場所で現在の面積で内容を拡充してください。	保健センター	意見10に対する市の考え方にあるとおり、アンケートにおいて保健センターについて新庁舎への複合化を望む声が多かったこと、新型コロナウイルス対策のため、保健に関する部門と危機管理に関する部門との結びつきは不可分であることから、新庁舎と保健センターを合築することとしており、現在の施設での内容の拡充は行いません。	D
58	6	5.保健センター計画	3. 新庁舎との合築による効果 ・健康チェックは、現在のように保健センター内に設置し、センター内の職員の説明をきき実施し、結果も職員に説明してもらい自己の健康に関心をもつ、かつてに血圧計、体組成計をいじらない事、こわれてしまいます。	配置	意見41参照	C
59	6	5.保健センター計画	・保健センター内に子育て支援センターを配置してください。	配置	2階の保健センターに隣接した場所に配置した子育て支援包括支援センターについては、主に母子健康手帳の発行や妊娠・出産・子育てに関する相談を行っています。相談内容によっては、保健センターや子育て支援課との連携が必要であり、現在の配置は効果的な位置となっているため、配置の変更はしません。	D
60	19	5.保健センター計画	①1階及び2階の待ち合わせスペースに小規模なキッズスペースを配置してほしい。	具体案	2階にはキッズスペースがありますので、1階へもキッズコーナーを配置していきます。	A

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
61	19	5.保健センター計画	②保健センター内1階2階間の移動が階段のみとなり、車いす利用者や階段利用が困難な方がセンターに在所し2階へ移動する場合、市役所エリアを経由してEVを利用する必要が生じる。 そのため、保健センターの独立性が確保できなくなる可能性があります。 ・代替案 保健センター内用のEVを設置してほしい。	保健センター	保健センターの機能は1階、2階に分かれており、成人向けの健診は1階を、お子様が来場する健診や相談は1階と2階を使用する予定となっています。基本設計の段階において保健センター内のエレベーターの設置について検討しましたが、来場されたお子様がひとりでエレベーターに乗ってしまう恐れがあることから、事故防止のために設置を見送りました。なお、現在の保健センターにおいても事故防止の観点から、設置したエレベーターを使わずに運用しています。	D
62	21	5.保健センター計画	1・保健センターの床面積が充分でないのでは？(現センターと比較して狭い)	保健センター	必要面積は確保しています。 意見56参照	B
63	21	5.保健センター計画	2・保健センター上下階の連絡路が階段のみでELVが必要なのでは？ (妊婦さん、連れの幼児、老人或は体に障害を持つ市民等が来所し、階高の一番高い箇所を階段だけで移動させる事は不適切なのでは。)	保健センター	意見61参照	D
64	5	6.公園計画	人気(ひとけ)のないさびしい中央公園も、この機会にもっと魅力のある、周辺地域の住民がウォーキングの目的地にしようと思えたり、子供を安心して遊ばせることができる公園になると良いと思います。	公園	公園の実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
65	6	6.公園計画	6. 公園計画 1. 八潮中央公園改修計画のコンセプト 新庁舎、メセナ、中央公園はそれぞれの使用目的が異なるので無理に連携せず、子供たちが遊べるアスレチックをつくってほしい。 また、高齢者、妊婦、障害者、幼児等に配慮した屋根付円形ベンチを数ヶ所に配置して強い日差しをさけて休めるようにしてほしいです。 災害時に備え、簡易トイレに変われるイスやかまどに変われるテーブル等を設置してほしいです。清潔なトイレ、水飲場も設置し、感染症対策や防犯にも注意をお願いします。 2. ゾーニング計画 歩行者専用道路以外も自由に歩けるようにしてほしいです。 幼児用遊具、学童用アスレチックを希望します。 3. 舗装計画 できれば夏、暑くならないよう樹木の下は土や草がいいと思います。舗装は最小限にしてほしいです。 4. 植栽計画 できるだけ自然を残し、小さな昆虫が見られるようにしてほしいです。	公園	公園の実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
66	8	6.公園計画	中央公園の整備に関してのお願い。 浸水舗装を計画しているようですが、芝生公園にお願いいたします。折角木々の緑を活かした公園を作ろうとしているのだから、芝生にすべきです。それから築山と噴水を作って池に蛍を飼って乱舞させるのは如何でしょうか？八潮にも5、60年前まではたくさんの蛍がいたそうです。その優雅さ近隣自治体の羨望の的に成る事間違いありません	公園	公園の実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
67	9	6.公園計画	「公園整備・植栽」など 市民の利便性を優先させ、シンボル性は排した設計にすることで必要経費の削減を図ってください。	事業費	既存樹木を活用しシンボル性を創出する計画であり、必要以上の経費を見込むものではありません。	B
68	10	6.公園計画	3. 公園計画について 中央公園は土地区画整理事業で整備された公園ですが、その地下にはコンクリートガラ等が埋設されていることが予想出来ます。その公園を再整備するとその処分が発生しますので再整備範囲を必要最小限にして整備費用を抑制すべきと考えます。もし、工事中の代替駐車場を考えるのであれば公用車駐車を一般向けにし、公用車を他の公共用地に分散することが可能だと思います。	仮設駐車場	新庁舎建設工事期間中の来庁者用の仮設駐車場の整備については、既存の周辺施設の利用等も検討した結果、中央公園へ整備することとなりました。再整備範囲については最小限にしていきます。令和2年11月から仮設駐車場の整備を進めさせていただきます。	D
69	19	6.公園計画	① 公園灯を災害対応型(無停電型)にしてほしい。 ② 公園内に雨水を活用した親水スペースを設置することにより、水辺の屋敷林のコンセプトにより近づけられると思います。 ③ 屋敷林のコンセプトを損なわない範囲で防災機能を付加してほしい。(井戸や東屋、防災対応ベンチ、離れのような防災倉庫等)	公園	公園の実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
70	22	6.公園計画	4. 公園・・・公園管理棟設置、管理人配置、防犯カメラ設置 公園の保守衛生管理、犯罪、事故の抑制	公園	公園の実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
71	4	7.環境計画	太陽光発電と蓄電池によって非常時の電源にできないか。予算の問題が大きいが、環境問題を市が一般に先駆けてリードする意味でも燃料による発電機に変えられるとよい。	環境	非常時の電力確保のため、太陽光パネルと蓄電池の活用を想定していますが、これだけでは不足することから、燃料による発電機も必要となります。	B
72	6	7.環境計画	7. 環境計画 1. 立地特性を生かした環境にやさしい庁舎 自然エネルギーの活用、省エネ計画は良いと思います。緑あふれる景観は心が落ち着くと思います。市民活動スペースは前に述べた理由で必要ないと思います。	環境	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	B
73	8	7.環境計画	吹き抜けの設計の様ですがこれを無くして全て太陽光発電システムにしてください。 世の中は再生可能エネルギーの方に向かって進んでいます。これがこれからの時代の参考になるべきと考えます。	環境	市民活動スペース上部のボイド(吹き抜け)についても、採光・風害・自然通風等の環境計画に大きく寄与する部分があり、必要なものと考えています。全体のバランスを見ながら再生可能エネルギー等も踏まえ検討していきます。	D
74	8	7.環境計画	外壁に藁を全面貼りまわして、阪神タイガースの野球場の様にするに依って屋敷林をテーマにした新庁舎にふさわしいと思われます。夏は涼しく冬は暖かく空調関係費用などの節約になります。	環境	参考となるご意見ですが、清掃等の維持管理面を考慮すると実施困難と考えます。	D
75	10	7.環境計画	4. 環境計画について 計画では天井レスとありますが衛生面等から考えれば天井は必要と考えます。天井レスにするとちり塵が空調ダクト、電気線等の細かい空隙に溜り将来的に不衛生感を醸し出します。商業施設ではない庁舎なので清潔感を出すべきと考えますし、将来的なことを考えるとコストが嵩むと思います。	維持管理	大空間となる執務室は天井仕上げ材を貼らずに直天井とすることで、十分な天井高さを保ちながら、地震時の天井仕上げ材の落下の危険性を無くします。 庁舎としての清潔感や、メンテナンス性も含め、実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	D
76	19	7.環境計画	① 項目「再生可能エネルギー」の追加として風力発電設備(小型)を追加してほしい。 ② 項目「災害対応」の追加として断水発生時のバックアップとして地下水を利用できる設備(井戸)を設置してほしい。	環境	土地の適性や費用面から風力や井戸ではない別の手法としています。	D

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分	
77	21	7.環境計画	3・市民活動スペースの「光と風を取り込む」と有りますが3層分の壁が立ち上がり(穴倉状態)、上部に風を流すポイドが設置されるが夏は上から日差しが照り、冬は逆に太陽高度が低く日差しが入らず寒いと思われるので初期の目的達成がむずかしいと思われるが？	市民活動スペース	中央の市民活動スペース上部のポイドによって、本来配置として不利な北側の執務スペースへの採光や建物内の自然通風を促し、消費電力の軽減などの効果を期待しています。	E	
78	6	8.維持・更新・LCC計画 8.維持・更新・LCC計画	8. 維持・更新・LCC計画 1. 維持管理コストに配慮 できるだけ、コストをおさえてください。	維持管理	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C	
79	6	9.構造計画	9. 構造計画 1. 安全・安心な免震構造 八潮市のどこよりも安全な場所だと思いますので、災害時には1人でも多くの市民が避難できるように、感染症対策をとった避難所として活用できるようにしてください。	災害	庁舎は避難所としての想定はなく、災害対策本部が設置される拠点となる場所です。なお、発災直後でも災害対策活動を行うことができるよう、免震構造としています。	D	
80	19	9.構造計画	① 壁面及びガラスを竜巻や突風に耐える構造としてほしい。	災害	ガラス面が少なくなるよう案を修正します。	A	
81	6	10.防災計画	10. 防災計画 1. 発災後も事業継続が可能な防災庁舎 すばらしい機能を有しています。感染症対策を含めた市民のための防災計画をつくり、安全、安心なまちづくりをしてください。	災害	業務の参考にさせていただきます。	B	
82	13	10.防災計画	災害時に役所が機能不全に陥れば、被災者の救援やまちの復旧に大きな支障が出ます。市役所と保健センターが合築される新庁舎は、エネルギーの多重化を図ることでライフラインのバックアップ機能を強化し、近年多発する自然災害や大規模停電(例: 昨年の台風15号の停電被害は93万件280時間に及んだ)に直面した際も電力・都市ガス等のエネルギー供給が可能なより強靱な拠点として整備することは極めて重要です。「都市ガス中圧導管」は耐震性・防災性に優れているため、平時・災害時を問わず安定して安全に都市ガスを供給することが可能です。新庁舎においては、エネルギーの多重化による強靱性の向上を図る観点から、都市ガス中圧導管からガス供給することでライフラインのバックアップ機能を強化し、市の統括的防災活動を確実に実行できるように整備すべきと考えます。	災害	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C	
83	13	10.防災計画	防災拠点として、高い耐震性と安全性がある施設を目指す新庁舎においては、設備コストに配慮しつつ、BCPやエネルギー多重化による強靱性向上の観点も重要です。都市ガスによる空調システムの一つである「電源自立型GHP(ガスエンジンヒートポンプ)」はバッテリーと発電機を搭載しているため、災害などによる停電時でも都市ガスがあれば運転して冷暖房と照明を使い続けることが可能です。「電源自立型GHP」は災害対応に適した空調システムと言えます。また、都市ガスによる空調システムは、平時においても電力のピークカットに資することができるため、国の節電要請に貢献できます。さらに、契約電力の低減や受電設備の軽減によるランニングコスト低減も期待できるため、導入の手法等を含め新庁舎の設備として整備することを検討していただきたいと考えます。	災害	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C	
84	4	11.概算事業費	概算事業費について、「公開プレゼンテーション」の際の各社の提案と比べて1割近く割高になっている。74億円程度が82億2400万円かと思えます。計画の段階が進む毎に予算が膨らむことが予想できるが、厳しく対処すべきである。	事業費	概算事業費(建設工事費)の算定の推移としましては、 ●八潮市庁舎建設基本構想(平成29年度)45万円/㎡(税抜) 庁舎単体(保健センター含まない)で51億円~69億円 ●八潮市庁舎建設基本計画(平成30年度)50万円/㎡(税抜) 庁舎部分65億円(税抜) 保健センター部分10億円(税抜) ●八潮市新庁舎建設基本設計(素案)(令和2年度)55万円/㎡(税込) 庁舎部分72億4,900万円(税込) 保健センター部分8億7,500万円(税込) となっています。 近隣市の建設工事費(予定価格:税抜)としては、入札時期・地盤条件等の違いがあり一概に比較できるものではありませんが、 ●吉川市(平成28年)約45万円/㎡(免震ではない) ●川口市(平成29年)約49万円/㎡(免震) ●深谷市(平成30年)約44万円/㎡(免震) ●越谷市(令和元年)約51万円/㎡(免震) ●草加市(令和2年)約56万円/㎡(免震) ●蕨市(令和2年基本設計)約55万円/㎡(免震) ●八潮市(令和2年基本設計素案)約50万円/㎡(免震) となっており、近々の建設単価を踏まえ設定しています。 また、国土交通省新営予算単価を見ても、庁舎の平均単価の前年度比は直近の公共工事設計労務単価や資材取引の実勢価格などが反映され毎年上昇しているところですが、庁舎の規模についても基本構想において他自治体との比較もしたところですが、人口や職員数を踏まえるとむしろ素案よりも大きくなる可能性もあり得ましたが、事業費等を考えてできるだけ最低限のものとなるよう検討してきたところです。 本基本設計(素案)における概算の建設工事費は、決してデザイン性を最優先にした建物にしたわけではなく、最近の庁舎の建設市場の動向を参考にした平米単価を庁舎として最低限必要な延床面積に単純に乗じたものです。市としましては市民の皆様のご意見を踏まえ、その本質的に庁舎に必要な金額の中で、基本計画に書かれた機能等を満たしていけるよう、またさらなる事業費の縮減が図れるよう実施設計において引き続き検討をしていきたいと考えています。	事業費	C
85	6	11.概算事業費	11. 概算事業費 1. 保健センターは合築せず、現在の場所で改修し拡充してください。市民活動スペースはなくし、新型コロナ対策費を予算化し、避難所に消毒液、間仕切(テント等)、食料、水、医療品等を備えてください。庁舎建設工事費、外構整備費、公園改修費はできるだけ削減して事業費をへらしてください。小さくても緊急時にすぐ対応できるこれからの時代に合った市民の生命を守る庁舎をつくってください。	事業費	意見84参照	C	

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
86	6	11.概算事業費	2. 財源計画 新型コロナウイルスが拡大しつつ、今後の見通しが全くたない中、市民は生命の危機を常に感じながら生きています。各自治体によって対応もまちまちで全く不安だらけです。医療崩壊で救える生命も救えなかったり、PCR検査もなかなかやってもらえない現状を考えると、市民が望む事は安心です。限りある財源を市民の生命を守ることを第1に考えてください。新庁舎建設にあたってはできるだけ財政負担を軽減してください。よろしくをお願いします。	事業費	意見84参照	C
87	8	11.概算事業費	外観のデザインにあまりこだわらないで下さい。イトアリーナ、楽習館等、外観より効率化にこだわってください。特に楽習館は普通に作ったら2億・3億は直ぐに節約できたと思います。	事業費	意見84参照	C
88	10	11.概算事業費	5. 事業費について 財源計画においては市債の抑制に努めるとともに補助金を活用するとありますが、保健センター跡地等の公共用地の売却費を充当することも明記すべきと考えます。また、工事の発注については経験豊富な受注業者の協力を得るためにVE方式を導入した契約にすることも明記すべきと考えます。最後に適切な管理及び修繕計画を立て実行できるような手立ても記述してください。	事業費	現時点で検討中の項目であり、基本設計に記載することはできませんが、今後の参考にさせていただきます。	D
89	11	11.概算事業費	これから増えると思われる自然災害や新型コロナ感染症などに対し、市民の命と健康を守り、安心して暮らせる街づくり(八潮)に、優先して市民の税金は使われるべきだと考えます。	事業費	意見84参照	C
90	11	11.概算事業費	八潮の財政力からして新庁舎建設費用は「高すぎる」と思います。現在のデザインでは、高コストで有り、メンテナンス費用も高くなると考えます。もっと簡素で機能を重視した、低コストの新庁舎建設にすべきです。庁舎で働く人たちが安心して、働きやすい職場環境にすることが大事と考えます。それが将来的に市民サービス向上へと反映されると思っています。	事業費	意見84参照	C
91	12	11.概算事業費	2016年に庁舎耐震化方針を策定し、「耐震性の確保」「市民利便性の向上」「経済性」の3つの観点から検証を行い、意見募集を経て「建替えにより耐震化を図る」としました。2018年に八潮市庁舎建設基本構想が策定され、八潮市庁舎建設基本構想概要版で示された事業規模・事業費は ・概ねの規模:庁舎単体として延床面積11,231～15,156㎡程度と想定 ・概ねの事業費:近年の建設需要や工事費の高騰、他自治体の事例から、51億円～69億円程度と想定 となっていました。 安倍政権は、2013年6月14日に、「経済財政運営と変革の基本方針」(骨太方針)と民間投資を喚起する「成長戦略」を閣議決定しました。これを受けて、八潮市では、アセットマネージメント推進課担当が2014年に、推進課が2016年に設立されたと考えられる事も出来ます。 2016年11月1日に、八潮市アセットマネージメント推進課が「八潮市アセットマネジメント導入基本方針」を定め、「公共施設(学校、図書館、庁舎といった施設や道路、橋、上下水道といったインフラ施設)の維持・管理および資産活用の視点を取り入れ、効率的な施設運営を行うこと。」としてきました。 「アセットマネージメント」は不動産用語として用いられているのが一般的である。政府の効率主義から起こる国民にとってのリスクをカモフラージュする、擬態語であると考えられる事もできます。「アセットマネージメント」、「シビックセンター」など横文字表現は行政機構の中では珍しくありませんが、私見ではありますが、市民の理解を得る表現としては、適切でないと考えられるので、努めて使用しないようにして頂きたいと考えます。 2016年に決定された庁舎耐震化方針の3つの観点から、なぜか「経済性」が削除され、2018年に、新たな観点が加えられました。2018年の新庁舎基本構想の新庁舎建設の基本理念及び基本方針では、「①市民の利便性が高く、開かれた庁舎、②災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎、③職員が働きやすく、環境にやさしい庁舎、④将来の変化に柔軟に対応できる庁舎等が重要だと考えられます。また、「八潮らしさ」の観点での方向性についても求めて参ります。」とされました。さらに、その後、新庁舎計画は、アセットマネージメント推進課が、企画全体を貫く基本的な観点・考え方として、「公共施設の維持・管理および資産活用の視点を取り入れ、効率的な施設運営」を行うこととして、新庁舎をシビックセンターと位置づけ、「地域の賑わいをめざし、庁舎周辺を中心街にする」として、さらに2018年に付け加えられた「八潮らしさ」をアピールして進められてきました。庁舎周辺を中心街にする構想は、八潮市全体の公共の利益を満たすものとしては矛盾点が多く、「八潮らしさ」を新庁舎に求める事は、内容が抽象的で理念に加えるべきものとしては妥当性に著しく欠けています。計画の理念そのものを2016年の「耐震性の確保」「市民利便性の向上」「経済性」に2018年の「職員が働きやすく、環境にやさしい庁舎」を加えた見直しを提案します。 今回示された事業計画は、新庁舎建設に関わる予算を概ね101億円と想定しています。アセットマネージメント推進課が基本理念の目玉の一つとしていた「八潮らしさ」の象徴とも言うべき「空中歩廊」は計画から除外されることになり、それを支えるシビックサークルの機能が意味をなさなくなったのにも関わらず、その機能を新庁舎建設計画の中心にしている矛盾も生まれ、計画の一部が、整合性に欠けるものになっています。新庁舎事業の関連事業費も含め101億円は、あまりにも膨大で、当初計画から大きく逸脱し、市民からも受け入れられるものに成り得ないものと考えます。「効率的な施設運営」を掲げながら、なぜ、当初予算の2倍近い新庁舎建設予算になったのか、その経緯を検証し、関連費用を含めた101億円を見直し、2016年の耐震化基本方針に立ち返って、建設規模を縮小することを重ねて提案します。 市庁舎だけでなく、市の公共施設は老朽化しています。文化スポーツセンターの建て替え、南部地域には新設小学校の建設などが目白押しです。さらに、コロナウイルスにより、どの自治体でも医療体制の脆弱さが大問題になっており、市民の生活基盤も大きく揺らいでいます。今後予想される第2波、第3波の緊急事態に備える事も余儀なくされます。6月27日～28日に小中学校で起こった食中毒は、3,453人と言う子供の命に関わる重大問題になりました。突然の給食中断で、父母のみなさんから戸惑いと、今後の給食がどうなるのか、不安の声が上がっています。すでに、八潮市PTA連合会が、生徒児童の食育を真剣に考えられ、「調査、解明、今後の給食のあり方、給食を止めない改善」などを求めて、アンケート調査を行っています。八潮市としても、アンケートの総意を、誠実に実行する事に早急に取り組んで頂かなくてはなりません。新庁舎の計画は、コロナウイルスと向き合い、事業の優先順位を市民の目線で再構築をしていく事が求められている中で進められることとなります。 建築費は私たちの税金です。市民の税金をどのように使って建て替えるか、新しい事態に整合性のある、具体的に、市民にわかりやすい財政計画にすることが強く求められます。八潮市新庁舎建設基本設計[概要版](素案)では財政計画を次のように掲げています。「新庁舎建設にあたっては、将来への財政負担を考慮し、極力発行額を抑制するなど適切に市債を活用するとともに、庁舎整備基金を有効に活用し、財政支出の平準化に努めます。併せて、利用可能な補助金等を積極的に活用し、財政負担の更なる軽減に努めます。」 前段でも指摘した通り、「経済性」が新庁舎基本構想から2016年に掲げてあったものを、2018年では掲げるのをやめ、「賑わい」や「中心街の役割」「八潮らしさ」などを新たに加え、「極力発行額を抑制する」といながら、発行額を際限なく拡大する方向に舵をきってしまったことが、2016年の50億から69億の概算から、今回の「八潮市新庁舎建設基本設計[概要版](素案)」では、101億円という途方もない発行額へと推移してしまった原因になった大きな問題です。 財政計画では、「適切に市債を発行」するとしているが、地方債は、地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達することによって負担する債務で、地方公共団体の課税権を実質的な担保とした債務と位置づけられています。起債に当たっては、将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間の負担の公平性や、将来の財政運営に及ぼす影響、また、受益者負担の原則を損なわないものであるかなどを十分検討したうえで発行しなければなりません。30年間で償還する計画のようですが、30年の期間には、首都直下型地震や、人口動態の変化、経済の内外の不確実性などを考慮すると、課題は多岐に亘るものと考えます。 「庁舎整備基金」は、現在20億程度といわれています。「利用可能な補助金等を積極的に活用」としていますが、期待できる程の補助金は考えにくいのが現状です。アセットマネージメント課の説明によると、「毎年3億の積立金が出ているのでそれを償還につかう事によって財政計画は成り立つ」としていますが、直近の問題として、少子・高齢化の現状だけを考えると、このまま人口が増え続け、安定した税収を確保する事は困難であり、将来を見据えた財政計画とは言えないものとなっています。 耐震性のある、市民にとっても、庁舎で働く職員にとっても利便性の良い、簡素で経済性を極力抑えた計画で、財政負担を少なくするようにしなければなりません。素案のように101億円という、財政破綻の引き金になるような計画は市民感覚と大きくかけ離れたものであり、大胆な見直しをして頂きたいと考えます。 市長、議員、市庁舎で働くみなさんをお願いいたします。政策の優先順位を、この時期にそ、市民に寄り添い、市民の安心・安全を第一に考え決定して頂き、八潮市民とともに困難を乗り越えて頂きたいと思っております。	事業費	意見84参照 ※平成25年(2013年)に財政課アセットマネジメント推進担当が設置され、平成28年(2016年)にアセットマネジメント推進課として組織変更がありました。 ※国や地方公共団体では人口急増期に建設された公共施設の更新問題を契機として行政の公共施設等の経営的な視点での管理を一般的にアセットマネジメントと用いています。 ※平成28年に策定した八潮市庁舎耐震化方針の3つの観点は建替えか改修かを判断するためのものです。 ※平成29年度(2018年度)に策定された基本構想で定めた基本理念・基本方針は耐震化方針に3つの観点を追加するものではなく、審議会や議会などの審議を得て1つの基本理念と5つの基本方針を新規に設定したものです。 ※シビックセンターについては新庁舎の計画の中で位置づけたものではなく、平成13年3月策定の第4次八潮市総合計画において位置づけたものです。また、八潮市都市計画マスタープラン(平成21年4月)においても記載されています。 ※空中歩廊は設計者の提案の一つであり、市が基本計画に定めた基本理念・基本方針等を総合的に表現したシビックサークルについてはより経済的な設えとしていくことが可能であると市や議会で議論し、判断してきました。	C
92	15	11.概算事業費	私はデザイン重視ではなく、簡素で機能重視の庁舎建設、財政規模に見合った新庁舎になることを願っています。	事業費	意見84参照	C
93	16	11.概算事業費	1.はじめに 八潮市は地域の公共施設の整備や地域課題の解決を担う地区社協等の組織化が遅れていて、地域住民の幸福感が減少しているように感じます。新庁舎建設にかかる財源難により、さらに地域の整備が先延ばしになることをさけるためには、現在公表されている新庁舎建設費の大幅な削減が必要です。基本部分の削減や、吹き抜けや総ガラス張り、空中回廊などを排した周囲の低層な建築物に配慮した圧迫感のないシンプルな建築設計を望むものです。	事業費	意見84参照	C

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分																																				
94	16	11.概算事業費	(1)建設費の大幅削減で市民生活の安定を 昨今、川口市や吉川市など新庁舎の建設を耳にします。八潮市にはもちろん、大震災に備えての丈夫な庁舎が必要ですが、公表されている総建設費101億円が、適切な金額なのかは判断が付きません。そこで既に建設されたお隣の吉川市の事例を参考に考えることにしました。人口規模・財政規模は違いますが、少子化社会の中、唯一県内で人口減少しない都市と呼ばれ、国政選挙の投票者数あるいは町会・自治会加入世帯数は既に八潮市と並んでいます。当初の予算計画が52億円余り、最終38億円で建設されたと報道されています。吉川市では3割もの削減努力がなされました。 八潮市の地域づくりの現実的な未来は、建設費をどれだけ節約できるかにかかっていると思います。何故ならば、最近の市民意識調査でも要望が強い「子育て支援」や「道路整備」にかかる予算は削減するわけにはいきません。近い将来の大地震(大水害)発生による巨額の財政措置も懸念されています。また今回のコロナ感染拡大対策でも県内各市において実施されている、ひとり親家庭への給付金(草加市・さいたま市・杉戸町)、子育て応援券(日高市)、新生児に特別給付金(ふじみ野市・富士宮市・本庄市)、妊婦にタクシー代(坂戸市)、事業者に独自の給付金(加須市)、事業者向け家賃補助(蕨市)、医療機関へのマスク提供(三芳町)、水道料金の免除(蓮田市・加須市・川越市・春日部市・伊奈町)など、八潮市も様々な財政負担が必要になるであろうと思われます。市民生活の安定なしに新庁舎建設への多額な建設費の投入は市民からは支持されないと思います。	事業費	意見84参照	C																																				
95	17	11.概算事業費	新庁舎建設は地震や災害に強い構造で市役所の機能を満たし、シンプルで職員の皆さんが働きやすく市民にとっても利便性である事が一番大切ではないでしょうか 建設費は私達の税金です、費用は出来るだけおさえて頂きたいです	事業費	意見84参照	C																																				
96	19	11.概算事業費	・財源 ① 旧庁舎解体時に発生する金属類や不要備品等を売却し、売却益を事業費の一部に充当する。 ② ふるさと納税(寄付金)の使用目的に明記し募集する。(返礼として協力者様の氏名(協力者様の希望)を新庁舎内または敷地内の記念板に記載する。)	事業費	財源については寄附金の募集等について検討しているところですので、ご意見を参考にさせていただきます。	E																																				
97	18	11.概算事業費	1. 総予算の明細を公表してほしいです。建物の準備金(備蓄分)、補助金、借入れ金(市債も含む)[借金が多くなると後々の世代の負担になります]	事業費	実施設計において、事業費の詳細が出てきますのでそれに合わせた財源もお示しできる時期が来た際には公表していきます。	C																																				
98	23	11.概算事業費	豪華な庁舎であり、身の丈に合っていない。八潮市の財政規模、人口動向、及び利用者(来所者)から導かれた根拠ある基本設計(素案)では無かった。 100億円超の庁舎が必要な根拠は示されなかった。どのように予算の工面をしていくつもりか、説得力ある話は聞けなかった。 まずは根拠を示した上で、これだけの庁舎が妥当なのだと説明して欲しい。	事業費	意見84参照	C																																				
99	24	11.概算事業費	2016年の予算は50億だったのが、シビックセンター計画に変更すると101億円もの私たちの税金を使おうとしている計画には反対です。 市役所は私たちが安心して八潮に住んでいられるように、私たちの税金で仕事をしてもらっている所だと思います。なぜ多額なお金を投入しなければいけないのですか。耐震性があり、それぞれの仕事ができるような場所であれば何も問題ないのではないのでしょうか。使いやすく簡素できれいな市役所を願っている一市民です。 コロナ感染で大変な思いをしている病院や中小企業、お店にお金を廻して下さい。又、大災害が起こった時のために税金を使ってほしいです。先月議会傍聴に市の方の話を聞いてみると住民の声が届かないと思いました。もうしっかり決まっています何を言ってもむだなんだと思いがかりました。私たちが大変な思いで納める税金は私たちが安心して八潮に住んでいて良かったなと思えるように使して下さい。ただそれだけです。	事業費	意見84参照 ※シビックセンター計画というものではなく、金額の比較も違いますので、意見102や他の意見をご参照ください。	C																																				
100	25	11.概算事業費	市役所庁舎建設、耐震基準を満たしていないという理由は理解出来ます。しかしながら、当初の予算と大きくちがう点については、現状3億×30年は(財政上)無理があると考えます。 今市内で起きている給食中毒事件は市民が長く訴えていた給食のあり方(センター方式、自校式)を市が推進していれば、防げた問題だと思います。子ども達が更に若い世代が、八潮を安心してすみやすい街と実感出来る様予算を見直して(3×30の実践)、今起きている給食問題(命の問題)の解決を同等、緊急に考えていくべき。よろしく御願います。	事業費	意見84参照	C																																				
101	28	11.概算事業費	※解体工事(杭抜き工事)ここは駐車場になる為、最低限の杭抜きで大丈夫であろう。建設経費の軽減を行い税金の無駄使いは止めてください。 ※利便性と建設経費のどちらを優先するのか。 ※無駄なお金は使わず、市民に喜ばれる新庁舎を建てて下さい。 ※ユニバーサルデザインは大切だが重視しすぎて経費が多額にならないようして下さい。 ※今後、市の人口の動向と財力を考えて建設を実行してほしい。	事業費	杭の残置は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に抵触する恐れがありますので必要になってくるものと考えています。 利便性と建設経費はどちらも優先すべきものと考えています。 ユニバーサルデザインとは差異、障がい、能力の如何を問わず誰もが使いやすい庁舎とすることから、経費を考慮して実施の是非を決定するものではありません。 意見84参照	C																																				
102	28	11.概算事業費	各市の状況との比較 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総人口</th> <th>旧建物建築年</th> <th>建替え時期</th> <th>規模</th> <th>建替え費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八潮市</td> <td>93000</td> <td>S46年</td> <td>R4年</td> <td>4F</td> <td>101億円</td> </tr> <tr> <td>吉川市</td> <td>73000</td> <td>S43年</td> <td>H30.3</td> <td>3F</td> <td>36億2400万</td> </tr> <tr> <td>越谷市</td> <td>340000</td> <td>S44年</td> <td></td> <td>8F</td> <td>建物 54億8200万 電気 10億9350万 機械 13億2540万 計 79億90万</td> </tr> <tr> <td>草加市</td> <td>249000</td> <td>S40年</td> <td></td> <td>10F</td> <td>113億</td> </tr> <tr> <td>三郷市</td> <td>145000</td> <td>旧建物は3F</td> <td>S58.6</td> <td>7F</td> <td>39億2500万</td> </tr> </tbody> </table> 税収や建築規模に対して建築費が多いのではということもおかしい点といたいところですが、費用の比較は工事の内容・大きさにより異なるので比較に意味を見出しづらいと思われます。それよりも、工事費用の見積もり金額を、現在あるお金だけでは足りないので補助金を頼みにしているようだが具体的にどういった名目の補助金を得ることができるかというのが分からない・不明確な状態で予算計上できるのが不思議なんですけど。行政におけるこういった工事では一般的なことなのかを確認していただいたほうが良いかと思えます。仮にあてにしていた補助金を得ることができなかったらどうなるのかか～ 一般的な感覚から言えば将来もらえるかどうかかわからないそんな補助金を当てにするのは非常に怖いのですが・・・ この先、綺麗で素晴らしい新庁舎がある八潮市に引越してきてくれる方もいる事でしょう。でも、近隣と比べて税負担が高いことを理由の一つとして、すぐに出て行って定着しないかもしれませんね。先日の説明会に出席はしましたが、市の方の説明が理解できず質問させていただきます。一般市民が建物を建てる時の考え方としては自分の金があり、不足分を銀行等より借り入れて、計画を立てて実行するはずですが、行政では計画・準備し、税金+国・県補助金等を利用し実行するわけですが、実行するにはおおよその入金予定を計画して、何十年で返済できるという計画をすすと思いますので、どういった種類の補助金を活用する予定であり、返金の予定は何十年かかるか、おおよその予測を教えてください。		総人口	旧建物建築年	建替え時期	規模	建替え費用	八潮市	93000	S46年	R4年	4F	101億円	吉川市	73000	S43年	H30.3	3F	36億2400万	越谷市	340000	S44年		8F	建物 54億8200万 電気 10億9350万 機械 13億2540万 計 79億90万	草加市	249000	S40年		10F	113億	三郷市	145000	旧建物は3F	S58.6	7F	39億2500万	事業費	意見84参照 記載いただいた各市の状況との比較ですが、建替え費用の本市の比較の対象としては101億円ではなく、建設工事費のうち庁舎部分に係る費用である72億4,900万円(税込)です。建替え時期は素案2ページに記載したとおり、令和5年度です。 また、各市の内包する機能、既存庁舎・他施設との関係、構造形式、建設時期、入居職員数などが異なることにご留意ください。 活用補助金については環境計画に關係する補助金の活用を検討しているところです。 市債については市財政にとって効果的となる有利な市債の活用について検討しているところであり、30年程度の償還期間が見込まれます。	E
	総人口	旧建物建築年	建替え時期	規模	建替え費用																																					
八潮市	93000	S46年	R4年	4F	101億円																																					
吉川市	73000	S43年	H30.3	3F	36億2400万																																					
越谷市	340000	S44年		8F	建物 54億8200万 電気 10億9350万 機械 13億2540万 計 79億90万																																					
草加市	249000	S40年		10F	113億																																					
三郷市	145000	旧建物は3F	S58.6	7F	39億2500万																																					
103	29	11.概算事業費	1.近年の庁舎事例を比較検討すると延べ床面積は同規模でありながら、事業費101億円は非常に高い。例新潟県新発田市、埼玉県新座市、宮城県大崎市、千葉県旭市、東京都町田市は3倍ほどの延べ床面積であるが150億円 2.免震構造建物の建設コスト比較では、深谷市新庁舎は、4階建て/13,298㎡で、67億5000万円である。筑紫野市新庁舎は、6階建て/13,828㎡で、59億5620万円である。これらと比べても、やはり高すぎる。 3.金額的には、吉川市役所庁舎程度の金額が相応しい。 4.人口減少と高齢化は、ほぼ確実視されている。財源確保が困難になること及び福祉予算が増大する可能性がある。このような社会状況からしてもっと低額に抑える必要がある。 5.建設事業費の財源確保に当たって、どのような補助金交付申請をするのか全く不明である。 6.各人から寄せられた新庁舎の建設基本設計の意見書を公式ホームページに載せて欲しい。	事業費	意見84・102参照	C																																				

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
104	2	その他	現在も駅からのアクセスが悪く、今後の高齢化の観点からも往來の仕方が急務	周辺環境	来庁者の利便性を考慮し、庁舎敷地周辺のバス停を集約化したうえで、バスロータリーを整備します。	E
105	4	その他	庁舎外観に微妙な曲面があるが、平面にした場合との建築費の差は、効果に対して見合ったものかどうか。	事業費	事業費に大きく影響はないと認識していますが、周囲への圧迫感や景観形成に配慮したものとします。	E
106	5	その他	私は、2011年7月に八潮市に転入しました。その時に、市役所周辺の環境(雰囲気)が良くないので「この市、大丈夫かな？」と不安に思いました。うらぶれたスナックや、居酒屋などの飲食店に市役所が囲まれ、半端のない場末感を感じました。現在も当時とほとんど変わらない様子で、ピンクやオレンジの建物がケバケバしい飲食店ばかりが目立つ残念な印象です。市役所を新築するのなら、同時に市役所周辺の環境を整備する条例を作り、建物や看板に使える色を定め、出店できる店舗の種類も規制し、市の中心、市の顔にさわしい地域づくりをするチャンスだと思います。	シンボル	業務の参考にさせていただきます。	E
107	5	その他	そして、市役所周辺の街づくりが市内全域に広がり、工場や倉庫と住宅が入り乱れて、市が掲げている「住んでよかった町ナンバーワン」からは程遠い現在の八潮市が変わって行くよといと思います。とりあえず「八」潮なので「住んでよかった町ベスト8」入りを目指して、工場や倉庫と住宅の整理整頓が進むことを願っています。「八潮市都市計画マスタープラン」に示された用途地の区分が守られ、現在では既存不適格になっている事業所には移転を促していただきたいです。TXが開通したことで、秋葉原から20分程度になったのに、それほど人口が増えないのは、やはり八潮市に魅力がないからだだと思います。ちょっとした雰囲気作りで受け取る側の印象も変わり、環境もよくなっていくことで住民の意識も変わっていくものだと思いますが、八潮市はそういうことが上手ではないと感じることが多いです。背伸びをする必要はありませんが、新しく変えて行くことは必要だと思います。	まちづくり	業務の参考にさせていただきます。	E
108	5	その他	市役所の新築と同時に、保健センターが同じ建物に入ると知りました。保健センターが移転してしまったら、保健センターの桜の木はどうなるのか？と心配になりました。毎年たくさんの花をみせてくれるので、楽しみにしています。ぜひ残して、保健センター跡地の「雰囲気づくり」に役立ててほしいです。保健センターと駐車場の跡地を民間に販売する場合は、しっかり調査して周辺の環境にプラスになるものがつくられますように。間違っても、工場や倉庫、開放型事業所にならないようにしっかりと見張ってください。八潮駅前のパチンコ店のよう、変なもの、環境を壊すものができてしまったら、覆すことは難しいのです。	跡地	業務の参考にさせていただきます。	E
109	5	その他	蛇足ですが、もう壊すことが決まっているとは思いますが、現在の市役所の建物はよい意味で古臭くてカッコいいので、映画やテレビドラマのロケに使われるとよいのにね、こういう雰囲気の建物は求められていて、探している人もいるのにねと通る度に家人と話していました。長くその場所にいる人は気がつかないけれど、余所者には違って見える(魅力がわかる)、八潮市にはこういうことも多いと思っています。	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
110	6	その他	現在、新型コロナウイルス感染症対策として国の緊急事態宣言が継続され、不要不急の外出や事業活動の自粛が要請されています。埼玉県内では、自宅待機中の感染者が医者に見られることもなく死亡したことが大問題としてテレビ報道されました。市内からも感染者が出て感染拡大を危惧されている中、市の新庁舎に関する説明会も中止され、市内公共施設の利用休止等、通常では考えられない状況が続いています。このような時に新庁舎に関する意見や要望を市民から十分にすい上げ市民の声を新庁舎に反映できるのでしょうか。今後、新型コロナウイルス感染症が収束した時にわかりやすい資料をもとに地域ごとに丁寧な説明会を開き、多くの市民の意見をすい上げ、八潮に住んで良かったと思える新庁舎建設を進めていただけないでしょうか。	その他	ご意見のとおり、市としても同様の懸念をしており、当初4月10日～5月11日までだった意見募集期間を2度延長し7月10日までとしました。また、4月に予定していた説明会が中止となったため、代わりにパネル展示を実施しました。最終的には、6月30日～7月5日に説明会を開催することができたところです。	E
111	7	その他	1、基本設計(素案)そのものの見直しが必要と考えます。 ①プレゼン資料にあった「空中歩廊」(新庁舎とメセナを結ぶ歩道橋)がなくなったにもかかわらず、それに伴う設計が変更されないまま意見募集が行われている。具体的には・・・ イ 新庁舎への「空中歩廊」取り付け部分が残されている。来庁者の雨よけとして考えると、より低い高さに取り付けるべき。 ロ 「空中歩廊」の取り付け部分となる2階市民活動スペースの北口部分が開放構造になっている。同スペース利用者の安全性が確保できない。7ページに環境計画として建物の風の影響図面(ビル風の軽減)が掲載されている。北側部分が開口となっている。よって、これらを見直した設計案を示すべきと考える。 2、その上にとって・・・ ①2階屋上部分となる市民活動スペース(サークル広場)の設置を見直すこと。市民活動スペースは基本計画に沿うものとし1階に設置する。基本設計素案では、市民活動スペース上空部分は突き抜けとされている。このことから イ 市民活動スペース利用は天候に左右される。雨によって同スペース利用に影響を受ける。 ロ 同計画書「7.環境計画」「ビル風の軽減」の説明では、「市民活動スペース上部に風を受け流すポイド(吹き抜け)を設け」「風害を軽減」とある。このことは、市民活動スペースが、地上に比べより強風が吹くことを示唆している。よって同「広場」の利用にあたっては、風の影響も考慮することになる。テント等の設置が困難になることは明らかである。 ハ 同スペース利用にあたり諸物資搬入が極めて困難を来す。具体的には車を現地に乗り入れることができない。 よって、本計画案では、同スペースは初期の目標を達成する上で課題が多いものとする。 本設計案の象徴的とも言える空中回廊の見直しが行われたにもかかわらず、基本計画案ではそれに沿った見直しが行われていない。	市民活動スペース	意見3に対する市の考え方にあるとおり、基本設計は基本構想の段階から多くの方々にいただいた意見を基に積み上げてきたものであることから、コンセプトに係る(市役所周辺のにぎわいを創出する)部分を外すことはできません。意見44参照 市民活動スペースの安全性については十分配慮したものとしていきます。 ビル風の軽減については、建物の高さを抑えるとともに、建物に吹き付ける風が市民活動スペースの上部のポイド(吹き抜け)にも分散し誘引されることで、建物周囲の風速が低減されます。また、市民活動スペースを設ける2階の広場は、周囲が壁で囲われていることもあり、シミュレーションによる確認では、建物の外周と同等又はそれよりも風速が低減される結果となっています。	D

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
112	7	その他	<p>②合築とされる保健センターを、「別棟で隣接」とすることについて再度検討を行うこと。 基本計画における「新庁舎複合・集約化方針」は、保健センターの集約化を示すと同時に、集約化にあたっての方法として「新庁舎に一体化(合築)あるいは同一敷地内に隣接し渡り廊下で連絡させること」とされている。 「合築」に意外に優位性を見出すことができないのか検討すべきと考える イ 越谷市の保健センターは(鉄骨造3階建て、延床面積3820.58㎡)が本年竣工した。同市の建設工事費を入札資料から見ると(建築、空調設備、電気、給排水衛生設備各工事)予定価格の合計額は14億8140万円、㎡単価は、387千円(税抜き)というもの。なお、本工事には「外構も含む」とされている。 本市の予定工事費(外構は別積算)は、50万円/㎡とされていることからすれば合築に工事費用面で必ずしも優位性があると思われる。 ロ 新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている。保健センターと保健所は機能が違うものと承知しているが、他の感染症等々の関係でも専門的対応が求められる部署と考えられる。従ってより独立性の高い施設とすることが必要ではと考える。</p>	保健センター	<p>平成30年8月に策定した「八潮市新庁舎複合・集約化方針」では、保健センター(休日診療所含む)の集約化の方法として、「新庁舎に一体化(合築)あるいは同一敷地内に隣接し渡り廊下で連絡させることとする。」としており、これを踏まえ平成31年3月に策定した「八潮市庁舎建設基本計画」の中では、「保健センター(休日診療所を含む)については、集約化による市民サービス及び業務効率性の向上が効果的に図れる配置を検討します。」という記述とさせていただき、設計業務で最終的な集約化の方法を選定することとしました。 この計画を基に、基本設計、実施設計を委託する事業者を選定するため、基本計画や複合・集約化方針などを踏まえた技術提案を募集し、プロポーザルでの審査などを経て、保健センターを一体化して合築することなどを提案した現在委託している事業者を委託先として選定したところでは、 なお、設計者選定のプロポーザルにおいては、6者中5者の提案が保健センター部分を合築した提案であり、通路等でつなぐ別棟の提案は1者のみでした。 その後、この技術提案書をベースとして設計業務を進めるなかで、保健センターを合築したうえで2階を中庭的にして3、4階に屋外空間を設ける、「概ねの形状としての建築としての期待」や、保健センターを建物の低層階の南側に配置するなどとする、「執務室の概ねの配置」について、基本計画を実現するために受け入れる項目として決定したことにより、結果として、合築により建築面積や駐車場の駐車台数の確保が効率化されることなどの理由から、保健センターを一体化して合築すると選定したところです。 ※越谷市の入札資料によれば外構工事は別発注になっています。また、発注時期や耐震構造等の違いの影響についても考慮して比較判断していく必要があるものと考えています。</p>	D
113	7	その他	<p>③庁舎建設規模・床面積の縮減を行うこと。 イ 基本計画では「将来の庁舎規模の縮小への対応」について触れている。 庁舎規模設定については、基本計画で示されているが、人口減・職員減を見通した規模にすべき。他市では、国が示す基準を下回る庁舎建設を実施していると思われる例もあることから、建設の段階から追及すべきである。 ロ メセナとの一体的利用を追求することで新庁舎規模を縮減する。</p>	事業費	<p>現段階の面積は現状の職員数を考えると決して必要以上の大きさとなっているわけではなく、他自治体の規模等も参考にしながら決定した面積です。 将来的な人口・職員減少については、建物を平面的及び断面的にも機能分割することを可能としており、他施設の集約化を想定するなど需要の変化に柔軟な対応を可能としています。 意見44参照</p>	D
114	9	その他	<p>これまでに体験したことのないコロナ禍を体験した今の八潮市にとって、何が優先される必要があるか十分な検討をお願いします。</p>	その他	<p>業務の参考にさせていただきます。</p>	E
115	14	その他	<p>1 建替えを必要とするならば、次の観点から建設費用を大幅に削減するか、少なくともコロナで破壊された経済が復興し正常になるまで先延ばしをする。 理由 (1)『住みやすいナンバー1のまち 八潮』を実現するには、まず新庁舎よりも市民生活の安定が先ではないか。 コロナで市民生活が破壊され、その修復に国・県と市が一体的に支援策を進める必要がある。新聞紙上では、市区町村の独自支援策が種々報じられている。本市でも目に見える施策が早急に必要である。そのためには市独自の財源が必要で、その財源を市庁舎建設資金の削減等で賄うこと。 (2) 庁舎が手狭である点については、当面は周辺施設の利用で凌げる。 市庁舎の狭隘化というが、庁舎周辺の施設(メセナ、生涯学習館等)を見ても似かよった施設・設備状況であり、利用率の低下から大半の時期・時間は空いている。こうした施設を効率よく活用・運営することにより、スペースを確保し市の業務の一部を移転することは容易と思われる。</p>	事業費	<p>意見5・6・84参照 所期の「早期に耐震化を図る」という目的を達成していく必要があるため、スケジュールを先延ばしにすることはできません。事業費については実施設計の中で縮減が図れるよう検討していきます。</p>	D
116	14	その他	<p>2 建物の基本構造に対して (1) 壁面のガラス面を少なくすることにより、耐震強度アップを図る。また、ガラス面の減少は、地震時におけるガラス屑飛散の減少にもなる。</p>	災害	<p>ガラス面が少なくなるよう案を修正します。</p>	A
117	14	その他	<p>(2) 吹抜けを取止め、全面屋根構造にすること。全面屋根構造にすることにより、建物の風雨による劣化を少なくできること及び災害時の避難場所を確保することができる。</p>	市民活動スペース	<p>市民活動スペース上部のポイド(吹き抜け)は、採光・風害・自然通風にも寄与するものです。 また、屋根をつけることで延床面積の増加など大幅な事業費の増加が考えられ難しいものと判断されます。 意見79参照</p>	D
118	15	その他	<p>「市民活動スペース」は雨天・猛暑・降雪・極寒では使用が難しいのではないかと思います。コロナ禍・小学校建設・大規模改修などに財源をまわして頂きたい。よろしくお願い致します</p>	市民活動スペース	<p>意見5・44・84参照</p>	D

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
119	16	その他	<p>(2) 上位計画と整合性のある「市民活動スペース」と周辺環境の整備 八潮市は第5次総合計画の将来都市像について、「共生・協働」「安全・安心」をうたっています。そして市民が市政に参画し、協働できる環境を整備するとした取り組み方針を示しています。しかし、市民と行政の間を仲立ちする中間支援組織とよばれる「市民活動支援センター」の設立は、まだ「市民活動推進委員会」において審議中であり、市民参加を裏付けする条例や指針もありません。「市民活動スペース」(サークル広場)及び周辺環境について、協働環境整備の第一歩につながることを期待し、5つの事項についてご提案いたします。</p> <p>(提案事項)</p> <p>①雨天でも利用できる屋根付きの市民活動スペース(サークル広場)とします。 ～25年ほど前に建設された生涯学習館3階(現在市の直営)の「星の見えるスペース」は相当期間使用禁止状態になっています。これを反省材料とし、見直しを提案します。</p> <p>②市民主体の運営体制～サークル広場は単なる人が集まるスペースではなく“市民の活動を支援する場”であると位置づけ、運営は市民や市民活動団体、NPO、企業等民間に委託します。その際、ソフト面は運営組織がおこない、ハード面の管理(設備・清掃・警備等)は行政組織という市民と行政が協働して運営を行うことが望まれます。</p> <p>③庁舎内に協働の場づくり ～同フロア内の執務室には、市民活動スペースの担当部署だけではなく、中間支援組織とよばれる「市民活動支援センター」(仮称)が入居することで、公的課題・目的が共有でき、協働で地域の課題解決にあたるきっかけが生まれます。支援センターは、行政の縦組織の弊害を緩和し、行政と市民あるいは町会・自治会とNPOなど、様々な連携の仲立ちの役割を担うことができます。</p> <p>④地域ごとのワークショップの開催 ～市民活動スペースは市民全体の財産であります。そこで新庁舎の供用が開始される令和5年度まで、4つの日常生活圏において地域ワークショップを開催し、市民と行政との協働による継続的な取り組みをおこない利用者の裾野を広げます。ワークショップの開催で市民と行政職員とのフラットな関係の経験値が向上することが期待できます。</p> <p>⑤新庁舎とメセナとの一体化について ～既に新庁舎が立ち上がり市民交流施設オアシスと廊下で結んだ吉川市の成功事例に学びます。吉川市の良さは、民間組織が運営する市民交流施設オアシスを中心におき、補完する形で隣接する新市庁舎(3階建)がサポートしているように感じる簡素な建物にあると思います。オアシス内には、市民活動サポートセンターや図書館が配備され、市は「市民参画条例」を制定し、市政への市民参加の後押しをしています。</p>	市民活動スペース	業務の参考にさせていただきます。	E
120	16	その他	八潮市は令和3年7月に「八潮市自治基本条例」施行、まる10年の節目の年をむかえます。条例は、市政運営の基本理念を市民と行政との協働によるまちづくりを定めています。八潮市ではまだ新庁舎の建設を市民がリードしていく環境にはありませんが、これを機に市民の協働に関する意識が少しでも醸成されることを願うものであります。	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
121	17	その他	南部地域に新設小学校の建設が5年後と聞いていますが一日も早い実現をお願いします	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
122	17	その他	コロナ禍で市民は大変です、子供手当が1人5,000円では少なすぎると思います、検討して頂きたいです	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
123	18	その他	2. 各階の窓口(受付)はついたてのある窓口 カウンター(可動)の設置 今回のコロナ対策でビニール等を張っているがすぐに対応できるシステムの設置 (市民⇄職員の仕切りは極力少ない状態にする) フロアの換気(調整可能)と殺菌効果の併用のタイプ	コロナ	実施設計において、意見を参考にさせていただきます。	C
124	18	その他	職員さんの安全を重視して業務を遂行してくれれば町の平和が維持でき、市民が安心して生活ができます 市役所で働く職員さんが100%以上の能力を発揮してもらえば、我々市民が「すみやすさNo.1のまち八潮」実現してくれるのではないですか、宜しく御願ひ申し上げます	その他	ご期待に沿えるよう実施設計においても取り組んでいきます。	E
125	20	その他	新庁舎には、近隣の草加市役所や三郷市役所のような、公衆無料LANサービス(Wi-Fi フリースポット)の提供はあるのか。特に三郷市役所には12ヶ所のスポットがある。今どき必要ではないか。	その他	業務の参考にさせていただきます。	E
126	21	その他	4・事業費軽減に向け議会その他で多種多様な事が提起されていると聞きます。 市民の貴重な税金を費やす事業ですから、無駄なものを省く事は当然です。しかし、八潮市の建築文化を今後半世紀リードする建築物となるわけですからプロポーザルの趣旨、提案等を順守し市民が後世誇れる市庁舎となることを期待します。 (ある程度はプロフェッショナルな石本設計に任せる事も必要と思う。)	シンボル	ありがとうございます。ご期待に沿えるよう実施設計においても取り組んでいきます。	E
127	18	その他	2. 建物の簡素化を計り、吹きぬけは実用性がない為、今回九州地方の大雨、又他に大地震が来た時には必ず支障が生じる為に実用的な構造の方がいいのではないかと思います。 予算の縮小に比例すると思います。(学習館の吹きぬけはあまり役に立っていないのではないですか)	市民活動スペース	意見44・117参照	D
128	23	その他	新庁舎の利用年数が示されていない。説明の場において、「50年くらいは使っていくだろうから。」と聞かされました。100億円超の予算をかけて、50年程度で役目を終えるのでしょうか。もっと長く利用する計画を立ててください。現庁舎が昭和46年竣工であり、50年程度で役割を終えることとなります。しかし、これを前提としないでください。建築技術は進展しており、以前にも増して長寿命な庁舎建設が可能はならずです。	利用年数	八潮市公共施設アクションプラン(平成29年8月)においては、鉄骨造の建物の目標耐用年数を50年としていることから現段階ではそのような説明となりましたが、ご意見のとおり少しでも長く使用し続けられるよう実施設計において具体的に検討していきます。	C
129	26	その他	①現庁舎の建て替えの基になったのは耐震不足だと思いますが、規模を策定した根拠は何でしょうか？ 現在の来庁者数と新庁舎になった場合の来庁者数の想定など、どのような推移ですか？ 近隣の市庁舎建設との比較検討された資料などありますか？(人口・規模・予算等)	規模	平成29年度に策定した基本構想において①国土交通省新営一般庁舎面積基準②総務省地方債同意等基準③他市の事例から概ねの規模を算定しました。(基本構想23～24ページ、36～39ページ、基本計画23～24ページ) また、平成30年8月に新庁舎複合・集約化方針が決定し、保健センターを集約化することが決定しています。(基本計画3～4ページ)	E
130	26	その他	②基本設計業者名と入札日時、結果等。	その他	八潮市新庁舎建設基本設計・実施設計業務委託公募型プロポーザルを平成31年3月～7月にかけて実施し、令和元年7月18日に(株)石本建築事務所と契約を締結しました。(詳細は市ホームページ)	E
131	26	その他	③コロナ対策は考えていますか？	コロナ	執務中に密を避ける対策、緊急時の2階市民活動スペース諸室の活用、ユニバーサルレイアウトによる迅速な体制変更、非接触のスイッチ、テレワークなど、コロナウイルス対策も含め検討を進めているところです。	C
132	26	その他	④別館庁舎棟の解体工事、新築後の旧庁舎解体工事はどのような入札になりますか？	その他	入札に関する事は市ホームページをご覧ください。	E

意見番号	提出者	素案箇所	意見	キーワード	市の対応・考え方	反映区分
133	26	その他	⑤この意見書の実施要項を知りえたのが7月初めの説明会であったため期間が短い。もう少し早く知りたかった。	その他	意見110参照	E
134	27	その他	庁舎デザインの変更 「吹き抜け」は無しにし、3階建てとする。 工事費を大幅に削減出来ますので、これを必ずお願い致します。	事業費	吹き抜け部分を無くした場合でも3階建てにすることはできません。 また、吹き抜け部分は延床面積に含まれていません。そのため、吹き抜けを無くしても延床面積は変わりませんので、概算工事費に大きな差は生じないものと考えます。 意見44・117参照	D
135	28	その他	①現庁舎の建物の調査依頼 (ア)建物タイル裏についている刻印 (イ)正面左右入口の陶板の作者名 (ウ)正面入口建物内左右の獅子舞・「太陽の青年」の陶板でモザイク画の作者名 (エ)「希望の像」の贈呈者及び撰文 (オ)後藤純男画伯の絵の所在位置確認 上記の物を調査していただき、前庁舎に対して畏敬の念を思い、新庁舎の一部に使用していただき、後世に伝えていただきたい。そしてこの結果報告をお願いしたい。	その他	意見7参照	E